



じょさんし大学



キラリと輝く助産師 ここから生まれる

みのおママの学校 Presents

じょさんし大学 開校します。

看護師・保健師也大歓迎です。

受講希望の方は、HPの専用申込フォームよりお申し込みください。

www.minomama.com

みのおママの学校 ☎ 050-3716-7390

第3期

東京開催

2018
4/22 Sun.
START

専用申し込みフォーム



スマートフォンの場合は、QRコードの読み取りには専用のアプリが必要となる場合があります。

じょさんし大学は、もっともっと成長したい!と考えている
助産師さんのために誕生した全国初のちょっとユニークな大学です。
「地域で開業している助産師さんの生の声が聞きたい!」
「産前産後ケア専門の助産院のことを知りたい!」
「お産の現場で活躍する女医さんの話を聞いてみたい!」etc.
ここは、みなさんの未来を輝かせる学び舎です。

Have fun!

講義は1日2回(1時間目:13時~/2時間目:15時~/)行います。
助産師が本当に学びたい内容をピックアップしています。
エンタメ性の高い講義をぜひお楽しみください。

Schedule |スケジュール|

1回の講義は94分 さんば
1日の学びの合計は3時間8分(産婆)です

1	2018年4月22日(日) かたやま ゆみさん Yumi Katayama	カリスマ助産師にお産を学ぶなら、3年8組! 赤ちゃんの声を聴きながらお産をするということ
2	2018年4月22日(日) かたやま ゆみさん Yumi Katayama	マイナートラブルの対応なら、3年8組! ゆずりは助産院でのマイナートラブル対処法
3	2018年5月19日(土) 岡本 千加さん Chika Okamoto	地域のかかりつけ助産院のことなら、3年8組! ここに公開!お産を取り扱わない助産院のニーズ
4	2018年5月19日(土) じょさんしの寺子屋	助産観を語り合うなら、3年8組! グループディスカッションを楽しむ時間
5	2018年6月17日(日) 岸本 玲子さん Reiko Kishimoto	「妊婦よ、野生に戻れ」by 3年8組! ココロとカラダを解きほぐす安産への道
6	2018年6月17日(日) 辺見 佳永さん Kae Henmi	産婦人科の女医に学ぶなら、3年8組! データとエビデンスから紐解く産科のおはなし
7	2018年7月15日(日) 粉奈 健太郎さん Kentaro Kona	個人のブランド力を高めたいなら、3年8組! 人生が劇的に変わる個人ブランドの作り方
8	2018年7月15日(日) 中尾 慶子さん Keiko Nakao	勤務助産師を楽しむなら、3年8組! 出来る助産師より幸せな助産師へという発想
9	2018年8月26日(日) やまがた てるえさん Terue Yamagata	てるえ流♡産後ケアを学ぶなら、3年8組! 心と体をラクにする家族も含めた関わり方
10	2018年8月26日(日) 渡邊 大地さん Daichi Watanabe	パパが夢中になる同級学級なら、3年8組! 明日から使える魅力的な同級学級の作り方
11	2018年9月16日(日) 谷口 陽子 Yoko Taniguchi	視点を変えた性教育なら、3年8組! 自己肯定感を育む大人向けの性教育
12	2018年9月16日(日) 谷口 陽子 Yoko Taniguchi	みのおママの学校の挑戦に興味があるなら、3年8組! 日本の子育て環境を変えるために助産師ができること

How to apply |お申し込み方法|

みのおママの学校のHPにある専用申込フォームより
お申し込みください。www.minomama.com

受講費 70,000円(税込) 定員 30名(先着)

みのおママの学校 ☎050-3716-7390

※講師及び講義内容が変更になる場合がございます。
※託児サービス、補講はありません。
※お支払い方法などは、お申し込み完了後にお知らせいたします。

専用申し込みフォーム



スマートフォンの場合は、QRコードの読み取りには専用のアプリが必要となる場合があります。

Profile |講師プロフィール|



かたやま ゆみ Yumi Katayama

ゆずりは助産院 院長

愛仁会千船病院、機本助産院での勤務を経て、2009年にお産のできるゆずりは助産院(枚方市)を開院。赤ちゃんの声を大切に、お母さんの笑顔を応援中。地域で開業を目指す助産師のための「開業プログラム」は好評で、若い助産師のカリスマ的存在。今年、助産院に併設したカフェ「ユズリハ」をオープン予定。



岡本 千加 Chika Okamoto

ははこ助産院 院長

大阪市立病院の産婦人科に約10年間勤務。二人の出産育児を経験し、より地域に密着した同産期支援を志し、地元の産婦人科や行政に従事。2008年の出張開業を経て、2014年にはははこ助産院(豊中市)を開院。お産を取り扱わない助産院として、妊娠中から産後まで「切れ目のない支援」を実施。



岸本 玲子 Reiko Kishimoto

岸本助産院 院長・きさいち邸 産巢日(むすび)代表

2008年に大阪府交野市で産床助産院を開院。全ての女性の日々の営みがイノチ喜ぶものとなるよう、知識や理性でがんじがらめになるのではなく、本能や五感を使った出産育児を応援。また、産巢日(むすび)では、赤ちゃんの周りのすべての人が、お腹の底から幸せになれるようなイベントを企画開催。



辺見 佳永 Kae Henmi

産婦人科医・直原ウィメンズクリニック勤務

兵庫医科大学卒業後、愛染橋病院時代に飛び込み出産や産後などの社会問題を知り、その後、自身の子育てを通して、他人事ではないことを痛感する。みのおママの学校の谷口さんの熱い思いに出会い、自分にも何かできないか模索中。



粉奈 健太郎 Kentaro Kona

中小企業向けのブランド戦略家

手掛けるクライアントは、日本全国の建設&建築業、製造業、小売業、食品&飲食業、コンサル業、土業、フリーランスなど多岐にわたる。会社やお店の価値を上げていくにあたり、経営者の個人ブランドや、フリーランスの個人ブランドづくりを手がけることも多い。企業向け、個人向けにスピーチクラスも多く開催し、そのプレゼン力にも定評がある。



中尾 慶子 Keiko Nakao

公立学校共済組合 四国中央病院・アドバンス助産師

四国中央病院の産婦人科混合病棟勤務。アロマセラピー認定を取得し、2012年無料母乳外来を開業。2015年に助産師外来開設、CAPSを設立。現在は、産前産後ケアセンターを開設し活動している。「出来る助産師より幸せな助産師へ」をモットーに、助産師自身が幸せであることが、後輩や学生、ママ達まで幸せになっていくと思っている。



やまがた てるえ Terue Yamagata

バースセラピスト・チャイルドファミリーコンサルタント

助産師。2人の子どもの子育て中に自分自身が産後ブルーを体験し、いろいろなセラピーなど自然療法を学ぶ。現在はバースセラピスト(産前産後の心を癒すメッセンジャー)として「いのち・こころ・からだ」をテーマとした講演活動を行う。雑誌などのメディアにもよく取り上げられている。著書には「産後、つらくならなかったら読む本」など多数。



渡邊 大地 Daichi Watanabe

アイナロハ代表取締役・札幌市立大学非常勤講師

2011年に産前産後の家事代行サービス会社「アイナロハ」を立ち上げる。産婦人科での父親学級や、学校での性教育ライフプランニング出前講座などを行うほか、大学の助産師でのゲスト授業も多い。著書に「赤ちゃんがやってくる!」「産後が始まった!」「産後手帳」シリーズなど。



谷口 陽子 Yoko Taniguchi

合同会社みのおママの学校 代表

「日本の子育て環境を世界トップ10に引き上げます!」をミッションに、2016年4月にみのおママの学校を設立。助産師が中心となった子育て環境づくりを筑西市で成功させ、全国に広めたいと考えている。「ママも仕事もプロフェッショナル」というタイトルの連載をもつなど、勤務助産師・経営者・子育てママの3つの顔をもつパワフルウーマン。

Place |会場|

日本赤十字看護大学
広尾キャンパス

|住所|

〒150-0012 東京都渋谷区広尾4丁目1番3号